

## 兵庫県立大学 天文部 活動紹介

おおざっぱに紹介しますと・・・

天文部は姫路市書写にある工学部キャンパスに部室をおき、そこを活動の拠点とし晴れた夜には西はりま天文台や光害の少ない観測スポットに出かけて天体観測を行っています。

- ・ 毎週金曜日に天体望遠鏡を持ち出し天体観測
- ・ 毎週木曜日に西はりま天文台で HIMITSU 活動
- ・ 県立大工大祭で手作りプラネタリウムの上映
- ・ 天体写真の撮影

### 金曜の活動

集合した後に部会を行い、食事をとります。その後機材を車に積み、車で観測に出かけます。

- ・ 使用する望遠鏡は Vixen の GP2 赤道儀と R200SS 鏡筒
- ・ 観測地は播磨科学公園都市付近の空き地 or 岡山県備前市八塔寺 ～車で1時間以内の場所～
- ・ 対象の天体はメシエ天体および惑星や月
- ・ おもに眼視での観測で、写真撮影などは別の活動時

「いざ、天体観測！」という部員ばかりではなく、気楽に「美しい星空を眺めたいなあ」という思いで入部した部員も多いです。部員は20人程度ですが毎回の観測には10人程度で行くことが多いです。天文部のモットーは「気軽に美しい宇宙を見てみよう」という感じです。

### HIMITSU

西はりま天文台北館の60cm反射望遠鏡を使用したいつもより少し本格的な天体観測を行っています。

- ・ 天文台にある SBIG の冷却 CCD カメラを使った天体の撮影
- ・ 部員個人が所有する一眼レフカメラを使った天体の撮影

先ほど少し本格的に天体観測と言いましたが・・・

実際にはいままで天体を撮影し、それらで研究や公開をするということはありませんでした。

これじゃあもったいない！それじゃあ・・・

今年からは「目標を持って何かしよう！」ということにしました。

そこで

- ・ 撮影した画像の一般公開⇒多くの人に美しい宇宙の姿を知ってもらおう！
- ・ 天体撮影を兼ねて天体観測⇒HR 図の作成や惑星展開図作成など
- ・ どうすれば綺麗な写真が撮れるのかの研究⇒技術を次に入ってくる新入生に受け継ぐ  
という活動にしていこうと計画しています。

## プラネタリウム上映

毎年 11 月に行われる県立大工大祭(学校祭)で手作りプラネタリウムを上映します。近隣の住民の方々や天文部以外の大学生に「星空の面白さ」について知ってもらうことを目標に毎年上映しています。

- ・ 星の光を作る投影機は特殊なフィルムを使っのピンホール式
- ・ 星を映し出すスクリーンは空気ので膨らませるドーム状のエアドーム式
- ・ 投影機、特殊フィルムの現像、エアドーム、上映シナリオ、展示品すべてが手作り！
- ・ 去年は 3 日間で 300 人ものお客様にプラネタリウムを上映することができました。

星空の日周運動、恒星の等級の違、朝焼けや夕焼け、流れ星など試行錯誤を繰り返して投影機を製作しました。もちろん本職のプラネタリウム施設さんにはかないません。しかし、それでも自分たちの手で作り多くのお客様に見ていただくことが大切と考え、毎年投影機や上映するシナリオなどには様々な工夫を盛り込むなど改良を続けています。去年ご覧になったお客様も、まだご覧になられていない方も是非足を運ばせてみてはいかがでしょうか。

## 天体写真の撮影

カメラを持つ部員は部活の活動時間外に望遠鏡を持ち出し写真撮影など行っています。オートガイダーを持っていなかったり、赤道儀が不安定だったりなど問題は多いですが試行錯誤を繰り返しながら撮影を行っています。まだまだ未熟な写真ばかりではありますが、撮影した画像については天文部ホームページで紹介しています。

## さいごに

兵庫県立大学天文部の最新の活動の様子については天文部ホームページに記載しています。

<http://uhyogotenmon.web.fc2.com/index.html>

検索キーワード「**兵庫県立大学 天文部**」

このサイトには活動の紹介、部員撮影の天体写真、活動報告を兼ねたブログなど載せております。